

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 大阪学芸中等教育学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒558-0003
大阪市住吉区長居 1 丁目 5 番 8 号

E-mail _____

Website <https://www.osakagakugei.ac.jp/secondary/>

児童生徒数 男子 461 名 女子 236 名 合計 697 名
 児童・生徒の年齢 12 歳～18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☒ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☒ そのほか（社会との繋がり【キャリア教育】）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【1年(中1)】

- 生徒各自が考える『未来に遺したいもの』について、ポスターセッション形式でのプレゼンテーション。
- 『おおさか環境科』(大阪市環境局発行)をテキストにした環境学習と、図書館、インターネットを利用した地球温暖化に関する調べ学習。
- 『守ろう地球のたからもの豊かな自然編』を教材にしたグループワーク
- 「環境省・除染情報プラザ」様から講師の先生を派遣していただいて実施した「放射線に関して正しい理解を深める」講演会。
- 学校近辺にある歴史的建造物や古跡を実際に見学することで地域遺産に親しむ取り組みとして、「すみよし歩けば歴史に当たる」を実施(希望者対象)。

【2年(中2)】

- 『きほんを知る世界遺産44』(NPO法人世界遺産アカデミー)を『守ろう地球のたからもの豊かな世界遺産編』を教材にした世界遺産学習。
- 「アラビア・オリックスの保護地区」(オマーン)と「ドレスデン・エルベ峡谷」(ドイツ)を題材に世界遺産との共存を考えるグループワーク。
- 世界遺産(姫路城)見学会を実施(希望者対象)。
- 台湾桃園市の国民中学校「亀山国民中学」と「光明国民中学」の皆さんを迎えての学校交流。
- 「環境省・除染情報プラザ」様から講師の先生を派遣していただいて実施した「放射線に関して正しい理解を深める」実習。
- 「職業人インタビュー」と記事作成、およびポスターセッション形式でのプレゼンテーション。

【3年(中3)】

- オーストラリア海外研修(世界遺産ブルーマウンテンズ国立公園とペンリス高校を訪問しての学校交流)
- 台湾桃園市の国民中学校「亀山国民中学」と「光明国民中学」の皆さんを迎えての学校交流。
- 防災訓練

【4年(高1)】

- 外部講師の方々による金融基礎教育。
- 社会で活躍している方の講演会。
- ディベートの授業。

【5年(高2)】

- 「探究ゼミ」(様々な分野の専門的な内容に触れ、探究的な活動を行う)
- 海外修学旅行

【その他】

- 生徒会によるゴミの計量とエコキャップ運動。
- ユニクロ「服のちから」プロジェクト参加。
- 阿倍野防災センター見学会(希望者)。
- 長居公園でのハトの生態調査(次年度より本格的に取り組む予定)

※ なお、上記の活動のうちHP等で公開したものは、PDFファイルで添付いたしましたのでご参照ください。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）